

名 称	七面山自然保存地区
場 所	南巨摩郡早川町赤沢、南巨摩郡身延町身延
所有区分	県有地、民有地
面 積	197.46ha
標 高	500～1,900m
指定年月	昭和 48 年 12 月 15 日

#### 指定理由

春木川左岸の七面山東斜面は、標高差 1,500m にわたって優れた自然植生が残されており、この地域は、糸魚川ー静岡構造線の縁にもあたり、地質学上からも興味深い場所である。登山道両側には、樹齢 150 年にも及ぶスギ、ヒノキの並木があり、これに接続して中腹までの斜面には、ブナ、イヌブナ、モミ、ヨグソミネバリ、ツガ、ウダイカンバにスギタケを伴う表日本型の樹林が発達し、林間には、薄紅色の美しい木肌のヒメシャラが自生している。頂上付近では、シラベ、コメツガ、ウラジロモミ、ダケカンバ、カラマツを主体とする亜高山帯林となり、これらの多様な自然植生を保存する必要がある。



撮影日：平成 26 年 10 月 21 日